

住民の皆さんが気楽に参画できる 自治会を目指して！

こま武蔵台自治会会長 柳 沢 弘 二



武蔵台だより

第357号

発行 武蔵台自治会
☎982-3904
編集 広報部
発行部数 2,500部(単価47円)

境は・・

私たちが取り巻く今の環境は、良いことも沢山ある

ですが、良いことも沢山あるのではと考えてみませんか。

安全にそして安心して住める暮らしを続けていけることを、私達みんなが願っています。この願いを受け止

め、必要となる活動を考え、住民の皆さんそれぞれの状況の中で無理なく参加できる自治会はどうあるべきか？考えながら、年度の終わりになりました。

交通安全対策や防犯対策、衛生環境や道路・樹木の環境維持は、今までも、これからの重要な課題です。そしてまた、私たちの街で日々進んでいる、少子化、高齢化、核家族化の現実を直視し、対応を図っていないければならない状況において、色々な課題も発生し

ています。そのような中で、会社勤務や社会活動の第一線を退き、今までよりゆとりの時間が増えた方々。また、豊かな経験や知識を持たれている方々。私たちの街は、今、豊かな日常生活環境を創生できる人たちの宝庫になりつつあるのではないのでしょうか。そして、そのような方々に楽しく・生き生きと活躍して頂く仕組みづくりができないだろうかと考えます。決して簡単なことではないかも知れませんが。

自治会では、『住民皆さんの相互の絆を深める』ことを目指す啓蒙や行事活動を行ってきました。夏祭り、武蔵台サロンや健康体操

日帰りバス旅行や新春の集いなどを通し、少しずつ前進しています。これからは、もっともっと多様な経験を持たれた皆さんが気軽に、無理なく参画できる自治会活動を目指さなければならぬと考えています。

地域福祉と安全で安心して暮らせる街作り

いま、地域福祉の必要性が言われています。自助努力の重要性は言うまでもないことですが、共助の地域社会が今以上に必要とされています。高齢となり、外に出歩くことがとくおつこうになりがちな皆さんに、移送サービスが、少しでも外に出てみようと考えられる後押しになればと願っています。ボランティアの皆さんによる運行で支えられている移送サービスも共助福祉活動の一環と言えます。

そして、未来に向かって・・

いま、街で出会う小中学生の皆さんだけでなく、かわいらしい園児のみんなも挨拶をしてくれます。素晴らしいことです。私達みんなも照れずに、園児や小中学生の皆さんに負けないで挨拶をしたいものです。

しかしもつと基本に立ち返って考えるべきことは、日頃のご近所のお付き合いがもしもありません。これは私達みんなができる、そしてすべき共通の基本ではないでしょうか。顔が会えば、ひと声添えて挨拶をする。気持ちの良いものです。そして街の中でどなたもが軽く挨拶を交わす。こんな街は空き巣も入り込めないと言われている。

今年も、『お年寄りから子育て世代まで、住みたい・住んでみようと思っ街づくり』をスローガンに掲げました。自然豊かで、学校や医療・福祉施設の充実した武蔵台の素晴らしさを、ホームページをはじめ、機会あるごとに積極的に発信してきました。特にホームページの発信力は大きく、この武蔵台に注目される方が増えていると聞いています。

夏祭りでは、実家を離れた多くのお子さんやお孫さんたちがもどられ、「ふる里・武蔵台！」「お帰なさい、武蔵台に！」が実感される光景が増えました。

若い世代の皆さんが少しでも多く移り住み、街の賑わいが生まれるために、私達みんながこの街で何ができるか？何をしようか？と考え、共に行動していく。そんな街でありたいと思っています。

平成29年度（1月）
第10回定例役員会報告

平成30年1月20日（土）

午後7時～9時

自治会館2F会議室

◆Ⅰ 協議事項◆

- （1）平成30年度活動方針策定に向けて
- ・基本方針案について
- ・活動内容棚卸表作成の役員へのお
願い

◆Ⅱ 報告事項◆

- （1）三役及び専門部の活動報告と次年度活動計画案、予算案
- （2）移送サービス事業報告
- ・12月は自治会館増改築のため、くりくり体操3回休止影響で利用数や減
- （3）住民要望と市の対応案件
- ・4丁目・7丁目間道路の交通安全対策、学童通学路・注意標識ペイント実施
- ・5丁目南側山林境のフェンス腐食部の改修 東急不動産はフェンス撤去し花壇を住民が作る方向などの案
- （4）副会長・事務局、各専門部・専門委員会からの報告

- ①会計部
- ・平成29年度中間決算会計監査報告
監査意見等
- ②広報部
- ・広報誌357号3月1日発行企画案
- ③安全対策部
- ・自主防災組織方向付けの検討
- ④環境衛生部
- ・環境衛生部会実施、大掃除の回数等
- ⑤体育部
- ・1月28日（日）奥むさし駅伝

◆Ⅲ 会長・区長報告◆

- （1）
- ・2月1日全戸配布で埼玉県市町村
交通災害共済加入案内
- ・30年度日高市防災訓練、8月26日
（日）安否確認訓練、防災講演会・
日高アリーナ
- ・自治会加入促進に関する協定、日高
市・区長会・全日本不動産協会川
越支部
- （2）会長・区長の予定
- ・1月26日（金）地域福祉フォーラム
- ・1月28日（日）奥むさし駅伝
- ・1月30日（火）社協評議委員会
- ・2月15日（木）福祉ネット会議
- ・2月17日（土）台中30周年企画委員
会 以上

平成29年度（2月）
第11回定例役員会報告

平成30年2月17日（土）

午後7時～9時

自治会館2F会議室

◆Ⅰ 協議事項◆

- （1）平成30年度新役員予定者の確認
- ・三役（会長、副会長、事務局長）及
び監査役
- ・本部役員（再任役員、新規役員、地
区選出役員、地区長）
- （2）総会に向けて
- ①議案書の精査
- ・29年度事業報告及び会計報告につい
て
- ・30年度事業計画（案）及び予算（案）
について
- ・会則改定及び会計年度の改定につい
て 会則第33条と会計年度を2月か
ら翌年1月に
- ・会則の改定及び会計年度の改定につ
いて
- ②総会当日の役割分担
- ③総会委任状のとりまとめについて、
班長さんを集めてもらう文書を作
成予定
- （3）自主防災組織規程改定について

◆Ⅱ 報告事項◆

- （1）28年度区長要望対応状況
- （2）29年度区長要望対応状況
- （3）老朽マンホール蓋の交換、さくら通り、東西通り
- （4）第1ポンプ施設改修工事と隣接道路の一時交通止め、2月23日（金）午前
- （5）地区長からの報告
痰をはく人の迷惑、回覧対応で社協からの配布物の配布方法の改善要請
- （6）事務局からの報告
自治会会館2階の壁紙変更完了、今後事務所の壁紙や増改築の部分は3月末までに
- （7）各専門部・専門委員会からの報告
- ①会計部
- ・平成30年度予算案
- ②広報部
- ・広報誌357号3月1日発行準備完了
- ③安全対策部
- ・大雪時にLED点滅現象あり。
- ・日高市から融雪剤を確保しているので利用を

こま武蔵台自治会自主防災組織（震度6弱以上の地震発生時）、災害対策本部を立ち上げ

おくやみ
 読んでご冥福を
 お祈り申し上げます

関根 利郎 (80歳) 三十一号一十二
 ご逝去日 十二月六日

- ◆ ④ 環境衛生部
 - ・ゴミ袋の配布先の適正化検討
 - ・ダストボックスの床面修理を逐次来年度も実施予定
 - ◆ ⑤ 文化厚生部
 - ・3月14日武蔵台サロン、ハーモニカ演奏
 - ・くくり体操は3月14日、武蔵台公民館
 - ◆ ⑥ 体育部
 - ・地区体育協会の行事の30年度予算
 - ⑦ 移送サービス
 - ・利用回数減少あり単価が少し上がっている、今後の在り方他
 - ◆ ③ 会長・区長、副会長からの報告
 - (一) 報告事項
 - 6月16日(土) 台中30周年で校庭に人文字作製の人員動員
 - (二) 会長・区長の予定
 - ・2月22日(木) 福祉ネット会議
 - ・3月15日(木) 台中卒業式
 - ・3月17日(土) 地区体育協合理事会
 - ・3月22日(木) 台小卒業式
- 以上

今年も賑わった安全祈願新春の集い

副会長・安全対策部部长
 田中三千年

自治会の恒例行事となりました、武蔵台「安全祈願新春の集い」を去る1月6日(土)10時からショッピングセンター内の広場において、風もない絶好の天候にも恵まれ柳沢会長の挨拶から始まりました。

昨年はノロウイルスが大流行し、餅つきは中止となりましたが、今年は2年ぶりに復活し(きな粉餅、あんこ餅、辛味餅)、あわせて「たこ焼き」「豚汁」をふるまい、参加されました皆さん、商店街の方々が行列を作り賑わいました。人出は350余名と推測しています。



また、武蔵台囃子連の皆様には演舞披露をしていただき、怪我等もなく大盛況のうちに終了することができました。

ご協力いただきました飯能警察署高麗駐在所連絡協議会役員の皆様、武蔵台福祉ネットの皆様、日高市食生活改善推進連絡協議会(通称ヘルスメイト)の皆様、地元有志の方々に心から厚く御礼申し上げます。皆様方のご協力がなければ、この行事を開催することが困難であることを痛感した次第です。ご協力大変有難うございました。

「奥むさし駅伝」応援ありがとうございました。武蔵台・横手台チーム大健闘!!

チーム監督
 桂 好弘(本部役員)

飯能・日高地方における新春の一大イベントであります「奥むさし駅伝大会」が、強烈な寒さの中、今年も1月28日(日)に開催されました。全体で215チーム(内地区体協チームは9チーム)の参加がありました。わがチームは、武蔵台病院の協力を得ることができたこともあって、今回は地区体協グループ中で3位以上の成績を目指し参加をいたしました。

しかしながら、結果は5位でしたが各選手は、昨年の大晦日、今年1月14日と全体練習を重ねてきました。また当日は沿道でのお囃子を初め、多くの皆様の応援を得ることができ、選手にとって大変大きな力となりました。

目標にはあと一歩でしたが、大健闘ができましたこと、改めて皆様に厚くお礼申し上げます。



わが街・わが地域・わが暮らしの豆知識

自治会にご協力いただいているフレンド幼稚園園長の須藤愛子先生に、保育園と幼稚園が一体の新園舎で、4月スタートする新しい園の姿を地域のために語っていただきました。(広報担当記)

フレンド認定こども園をよろしく

フレンド幼稚園園長 須藤 愛子

昭和53年、輝きを放ったここ武蔵台団地にフレンド幼稚園は産声をあげ、たくさんの思い出を宝箱に詰めて、平成30年3月に40年の歴史を閉じることになりました。その間、二千名を超える卒園児を送り出し、その子たちとその保護者の皆さまと共に紡いできた豊かな幼稚園生活を思うとき、感謝の気持ちでいっぱいになります。そして、新たに国と日高市からの支援を受けて、新園舎・新システムによるフレンド認定こども園としてスタートを切ることとなりました。

この認定こども園は今までの幼稚園と保育園がぴったり合体したシステムになっています。在園する園児は年齢と預かり時間により、3種類に分けられます。1号と呼ばれる園児は今までの幼稚園児で3歳～5歳就業していない家庭のこどもで、定員114名です。

2号と呼ばれる園児は3歳～5歳の保育園児で就業している家庭のこどもで、定員36名です。1号、2号のこ

どもたちは、同じクラスになり幼稚園教育を受け、2時以降が保育園の生活となります。これが、画期的な改革になったというわけです。

3号と呼ばれる園児は、0歳(6ヶ月から)6名、1歳12名、2歳12名が定員です。この子たちは従来どおりの保育を受けることとなります。このほかに、未就園児教室、延長保育、園庭開放、子育て相談など子育て支援センターとしての役割も今まで以上に求められており、充実する方向にあります。

新施設は園児180名、職員40余名の規模となり、社会から期待され、求められる責任の重さを痛感しております。こどもたちには、愛されることの喜びを、その保護者には、それぞれの違いを認め理解し合えるコミュニケーション力を培ってほしいと職員一同熱い情熱をもって取り組んでおります。今後とも、地域の皆様のご指導、ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。



完成予想図



工事中

リレー随想 37年経っても変わらない 大自然

今年に入り二度もの大雪に見舞われ朝から雪かきはいささか身体にこたえる年齢になり、つくづく毎日のように降り続く雪国の方々のご苦労はさぞかし大変なことと察せられます。37年程前に武蔵台に引っ越してきた頃は子供が小さくてソリ遊びをするのに、まだ道路が通っていない横手方面の斜面まで、主人はよくソリを引いて遊びに行ったり雪かきしながら思いました。

今は小学校の児童数もかなり減ったそうで、かつては夕方まで子供たちの遊び声があちこちに響いていたことも懐かしい過去の記憶となってしまうようです。小さいお子さん連れの若い方を見かけると、微笑ましくもあり、そしてこの環境豊かな武蔵台で大きく元気に成長されることを願いつつ、37年経っても変わらないこの大自然に感謝です。

(K・Tさん)

武蔵台の思い出

二十四年前に庭付き戸建てに憧れて武蔵台に引っ越してきました。マンション生活では叶わなかった犬との生活もできるようになり、今では巣立っていった子供たちにとってもかけがえのない思い出になったと思います。

武蔵台は自然が溢れていて引っ越した翌朝、鳥のさえずりで目覚めたことはすごく新鮮でした。子供たちが虫の鳴き声で怖くて寝れないというのもありました。庭にはウッドデッキを手作りしたり、テーブルを作ったり、色んなものにペンキを塗ったりと日曜大工や家のメンテナンスも楽しんでいました。ウッドデッキは欠かさずオイルステインを塗っているので20年以上経った今も使えています。庭の手入れは少しずつ負担には思っていました(笑)。

これからは年齢的にも自由な時間が増えてくるので武蔵台周辺の散歩や散策を楽しみたいと思っております。

(T・Tさん)

ラジオ体操へのお誘い



武蔵台ラジオ体操会会長
平野光啓

仲間内に東京マラソン4回完走の強者健在

私どもは毎朝七時より商店街のご協力により、店外放送で曲を流してもらいラジオ体操第一、第二をおこなっています。店が休みの日は手持ちのラジカセを使用していますが、保管場所として読売新聞販売店に協力をして頂いています。

夏休みに入ると子供達も参加してくれますが、自治会の支援によりささやかな交流会も開いています。体操仲間のMさんは東京マラソンを4回完走しています。今年75歳になってもあと一回は挑戦したいと申しています。今年は抽選に外れて出場出来ませんが、毎年出ている青梅マラソンにはエントリーしています。

体操会では有志による店外にある休憩用の「椅子」の修理や、昨年十一月は藤棚の下を設計、施工して気楽に雑談ができるスペースの作成に協力しています。

冬は寒くて厳しい時節ですが、今月末には桜も満開になります。自宅を出て花見をしながら商店街まで歩き、自分自身の健康のためにも体操にチャレンジしては如何でしょうか。



リレー随想

散歩雑感

「武蔵台はいい所だね！」
犬と一緒に散歩から戻った娘が言いました。「こんにちは」、「いいお天気ですね」って、見知らぬ人たちから声をかけられ感ずるところがあったようです。散歩中に誰かとすれ違いつつから挨拶を交わすと気持ちがいいなごみます。時に優しい笑顔に出会うと足取りも軽やかになります。及ばずながら私もこやかに

な表情を心がけて歩くことにしましょう。
ところで、登下校時の小学生や中学生に行き逢うと「おはようございます」、「こんにちは」と声をかけてくれます。中には恥ずかしそうにうつむきがちに挨拶する子もいますがその姿に頬がゆるみます。と言つのも、私は最初のうちの子にも軽く頭を下げるのがやっとなかったです。子どもたちとのちょっとした触れ合いに感謝です。
「こんにちは」、「こんにちは」と声が聞こえました。思わず

をのぞくと中学生とおばさんの挨拶でした。それぞれが反対方向へ歩いていました。武蔵台では普通の光景ですが「いいなあ」と思います。
そろそろ冬ごもりをしていた虫も動き出すころです。草木が芽吹き、花が咲き、鳥がさえずり季節や自然と親しむには持つて来いの陽気になります。
さあ、そんな日々の気配を感じながら今日も武蔵台の散歩を楽しむことにしましょう。
(M・Kさん)

自治会館増改築の進捗報告-2

事務局長 菅野勝利

武蔵台だより前号(356号)の報告後の進捗をご報告致します。

1月17日、建築確認の認可を受け詳細仕様の詰と、再見積もりを行い22日に契約締結を行いました。見積額は計画時見積額を40万円下回る940万円になります。25日(友引)に工事着工致しました。

工程の概要は、増築部基礎工事と並行して2F会議室内装から着手、続いて廊下階段1F廊下内装、2月15日(大安)増築部建方と造作に続き1F和室との連結、床板張替え、内壁内装、これと並行して外側足場仮設、外壁モルタル雨漏り部の剥離点検と修復、及び1F事務所内装とトイレ水回り改修、その後屋根



洗浄、養生とマルチ塗装、雨樋及びフード交換、外壁塗装、エントランスのスロープと階段敷設、玄関内装等が順次工作されます。

完成予定日は3月10日、検査予定日は3月16日を予定しております。工事の進捗は天候に左右される部分もありますが、工事担当者も日程遵守を念頭に工事を進める所存と確認しております。

3月下旬には新装なった自治会館をお披露目したいと思っております。それまでの間会員の皆様にはご不便をお掛けしますがご容赦ください。

第6回武蔵台サロン報告

「オカリナ・胡弓・しの笛」演奏会

文化厚生部部长
鳥井章男

1月10日（水）新年の幕開けとなる武蔵台サロンは標記3種類の楽器による演奏会を開催しました。舞台裏を一寸お話ししますと、武蔵台の佐藤さん（オカリナ）と横手の土谷さん（胡弓）両名による高麗地域包括センターでの入居の高齢者達への癒しを与える定期演奏を私が拝聴したことから、ぜひ自治会のサロンでもお願いしたいと要請しました。通常30分の演奏なので1時間では間が持たないので篠笛の演奏も加えて3名体制で行いたいとの申し出で実現した企画です。篠笛の他にオカリナの名手でもあり、二刀流を使い分ける武蔵台の浅野さんを加えての3名体制は初めてということでした。各楽器の音合わせ練習会に11月から4回ほど自治会館の同じ場所を使っての熱心な演奏姿が印象的でした。グループ名も特にないとのこと、「スリーフレンドリー」と命名してポスター掲示に至った次第です。当日は堂々の演奏で、14名の参加者の皆さんも演奏に合わせて合唱を楽しみ、心癒されたひと時でした。

曲目も童心に帰って、一月一日（年の初めの…）に始まり、富士の山、雪、スキ一の歌、たきび、

母さんの歌、冬の星座、どこかで春が、ここに幸あり、ふるさと等10曲を唱和しました。各楽器のソロ演奏では、オカリナの「虹と霧のバラード」「童心」、胡弓の「りんご追分」「湖畔の宿」、しの笛の「笛吹童子幻想曲」「さくらに寄す」などの名曲を鑑賞しました。

第二部は元気いきいき予防教室で、地域包括支援センターから2名の講師の指導で口コモ体操、ストレッチ体操などをしながら、指や手を使った脳トレなど認知症予防にも役立つ訓練を行いました。午前中の公民館でのくりくり元気体操を終えて午後の武蔵台サロン一部～二部を通して参加された方も3名ほどいました。その中には今年93歳になられる女性もおり、一日を通して楽しかったと感想を述べられていました。元気なお姿には敬服いたします。

第7回の武蔵台サロンについては、2月は自治会館修復工事のため中止となりましたが、3月14日（水）に日高ハーモニカクラブによる演奏会を行う予定です。演奏陣は多数（18名位）で重奏演奏も楽しめますので、ぜひ大勢の方のご参加を期待致します。



編集後記

今年度最後の武蔵だよりの発行となりました。来年度から新しい広報部長により、伝統ある武蔵台だよりの発行と、ホームページのアップを担当いたします。一昨年地区長と今年度は副会長・広報部長としてこの2年間、無事務められたことはこれも会員皆様のおかげと感謝しております。武蔵台のよさとともに自治会役員や、関係者、ボランティアの方々の日常活動をそのままお伝えするようにしました。情報の発信方法も時代とともに大きく変わりつつあります。来年度広報部はより充実したものとなるでしょう。有難うございました。

（広報担当 小林）

こま武蔵台自治会 定例総会開催のお知らせ

第39回定例総会を
次の予定で開催いたします

- 日時：平成30年3月25日（日曜日）
午後1時より
- 場所：武蔵台公民館 多目的ホール

できるだけ多くの自治会員の皆様が参加して頂けるように願っております。尚、当日参加できない会員は、平成30年3月19日午後3時までに委任状を班長または自治会館まで提出願います。